2025 年 8 月 25 日

<u>IT エンジニアを有する県内企業の皆様へ</u>

一般社団法人宮城県情報サービス産業協会
人財委員会－育成 G
事　　務　　局

宮城県委託　令和 7 年度新卒者等未経験者及び中堅層向け IT 技術者育成業務

IT 開発におけるプロジェクトマネジメント研修【初級】

～リーダーもメンバーも！知っておくべきプロマネの基礎～

今般、宮城県情報サービス産業協会（MISA）・人財委員会主催（宮城県委託）にて表題研修をオンラインにて開催いたします。

本講座では、プロジェクトを成功に導くために、PMBOK®の全体像を俯瞰し、プロジェクトマネジメントの基本的な考え方を理解します。その上で、若手 PM が直面することが多いマネジメント項目の講義と演習を 2 日間実施します。プロジェクトを進行する上で発生する事例を基にワークショップを行うことでプロジェクトを疑似体験します。疑似体験から得た「気づき」や「学び」を現場で実践することで行動変容や成長が期待できます。

なお、令和 7 年度は、MISA 非会員企業を含む幅広い地域企業の皆様への研修受講機会の拡大を意図し、宮城県委託「中堅層向け IT 技術者育成研修」として開催します。

記

◆ 研 修 名： IT 開発におけるプロジェクトマネジメント研修【初級】
～リーダーもメンバーも！知っておくべきプロマネの基礎～

◆ 対　　象： Zoom（カメラ必須）、OneDrive を併用した研修に参加できる方で、
・システム開発プロジェクトに携わる方。
・プロジェクトマネジメントの基礎固めをしたい方。　など
（IT ベンダー、一般企業の情報システム部門の方）

◆ 企業要件： 宮城県内に拠点を有し事業を行っている企業であること。MISA 会員の有無、業種、企業規模、本社所在地、実際の受講者の居住地や勤務地は問いません。

◆ 日　　時： 2025 年 10 月 6 日（月）・10 月 15 日（水）　9：30～17：30　（7 時間×2 日間）

◆ 実施方法： オンライン形式（Zoom、OneDrive 使用）

◆ 受 講 料： 無料（宮城県委託事業のため）

◆ 申 込 先： Web 申込フォーム、または申込書を E-mail または FAX でお送りください。
Web 申込：　https://www.misa.or.jp/pm2025-basic
MISA 事務局 E-mail：　misa@misa.or.jp　　FAX：022-217-3055

◆ 定　　員： 20 名　※1 社当たりの受講人数制限は原則として設定いたしませんが、大人数となる場合は別途調整をお願いする場合があります。

◆ 申込締切： 9 月 19 日（金）

◆ 問合せ先： MISA 人財委員会・育成 G 研修担当
○（公財）仙台市産業振興事業団　及川
E-mail：　kouji_oikawa@siip.city.sendai.jp　　TEL: 022-748-6877

＜研修申込・受講にあたっての注意点＞

本研修は宮城県委託事業として開催します。委託事業としての成果は「研修受講後の受講者の皆様の定着」にあるため、受講にあたっては以下の点を承諾頂く必要があります。

① 受講者の途中での代替・代理受講は不可

・ 研修受講者毎に定着状況調査を行うため、途中での受講者の一部代替受講や代理受講は不可です。

② 研修終了後の受講者理解度満足度調査アンケートへの協力（受講者向け） ※必須

・ 各研修の終了時に各受講者に対して提出の案内をいたします。

③ 宮城県委託事業としての追跡調査への協力（研修窓口ご担当者向け） ※必須

・ 受講後に行う追跡調査（受講者の在職状況の調査）に協力いただきます。追跡調査は翌年より 3 カ年にわたって毎年 9 月頃に行います。いずれも原則として研修窓口ご担当者に対するメールでの受講人材の在職状況の確認のみとなりますので、それ自体にご負担のかかるものではありません。

＜オンライン開催にあたっての注意点・お願い＞

１．ご用意いただくもの

- **PC（Web カメラ必須）・イヤホンマイク・通信環境等、受講に必要な機材。**
- **使用予定ツール：ZOOM（チャット含む）、OneDrive、Office ソフト**。
  ブラウザ版でもかまいません。また、アカウントは不要です。
- **研修資料は、OneDrive 経由でデータ配布**いたします。

２．ZOOM について

- 画面共有（講師・受講者双方）のほか、ブレークアウトセッションを使用します。
- 自社会議室などに複数名集まって受講される場合でも、**各人が ZOOM 接続してください**。
- 研修の質を高めるため、**カメラは必須**といたします。（休憩時、一時離席時を除く）
- チャットを使用する場合がございます。

３．受講者メールアドレス、OneDrive について

- 事前および当日の連絡、研修資料の事前配布、演習中のファイル共有などに使用します。
- 研修前日までに、事前連絡として Zoom リンク・OneDrive リンクを受講者あてにメール送信します。

別紙

MISA　（一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

IT 開発におけるプロジェクトマネジメント研修【初級】

～リーダーもメンバーも！知っておくべきプロマネの基礎～

カリキュラム

本講座では、プロジェクトを成功に導く PMBOKⓇの全体像を俯瞰し、プロジェクトマネジメントの基本的な考え方を理解します。その上で、若手 PM が直面することが多いマネジメント項目の講義と演習を２日間実施します。プロジェクトを進行する上で発生する事例を基にワークショップを行うことでプロジェクトを疑似体験します。疑似体験から得た「気づき」や「学び」を現場で実践することで行動変容や成長が期待できます。

日　　程	2025 年 10 月 6 日（月）・10 月 15 日（水）　２日間　9：30～17：30
対　　象	Zoom（カメラ必須）、OneDrive を併用した研修に参加できる方で、 ・システム開発プロジェクトに携わる方。 ・プロジェクトマネジメントの基礎固めをしたい方。 ※IT ベンダー、一般企業の情報システム部門の方。 ※宮城県内に拠点を有し事業を行っている企業であること。
前提知識	・特になし
効　　果	1. PMBOKⓇの基本を習得することで，プロジェクトマネジメント・スキルが向上する。 2. PM としての自らの思考や行動を理解するとともに，QCD モニタリングのポイントを理解する。 3. PM が向かうべき方向を定め、プロジェクトメンバーのベクトルを合わせる。 4. 部下やプロジェクトメンバーのモチベーションを上げやる気にさせる。 5. 行動宣言を作成し、研修での「気づき」や今後に生かす「学び」をまとめ、個人の育成計画へ反映し、フォローや振り返りに活用する。
カリキュラム （1 日目）	**◎オリエンテーション** **１．情報システム開発プロジェクトの実態** ・プロジェクトマネジメントの実態を把握する **２．IT プロジェクトのマネジメント体系** ・プロジェクトの定義と特徴 ・マネジメントプロセスの概要 ・PMBOK の概要（PMBOK 第 6 版・第 7 版の違いとそれぞれの概略） **３．プロジェクトの立ち上げ** ・プロジェクト憲章 **４．プロジェクトの計画** ・プロジェクト計画書 ・【演習】スコープ計画作成 ・【演習】マネジメントの WBS 洗い出し ・【演習】機能・非機能と品質計画 ※裏面に続く

カリキュラム （2 日目）	**◎前日の振り返り** **4．プロジェクトの計画（続き）** ・リスク計画と対策立案 ・【演習】リスクの洗い出し対策計画の立案 **5．監視・コントロール概要** ・監視とコントロールの概要 ・品質の監視・コントロール ・コストの監視・コントロール ・進捗の監視・コントロール ・【演習】進捗状況を確認し、対応策を考える **6．ビジネス・顧客の価値を理解する** ・ビジネスを理解することの重要性 **7．ステークホルダー・メンバーを統率する** ・ステークホルダーのあるべき姿を考える ・ステークホルダーエンゲージメントの必要性 ・PM のリーダーシップを考える ・プロジェクトメンバーや委託先を動かす ・ステークホルダーとの関係性構築 ・【演習】ステークホルダー分析と対策 **8．プロジェクトの終結** ・プロセス終結に必要な事項 ・プロジェクト完了評価 **◎まとめ** ・成功する PM を考える ※カリキュラムは、受講者の状況等を踏まえて改編する場合がございます。

◆ 講師プロフィール

加藤 大介（かとう　だいすけ）

株式会社アイテック
https://www.itec.co.jp/

　現在、現役の開発者として、自らの経験値なども含まれており、実践的な指導に定評がある。ヒューマン系の教育は得意で、「顧客志向」の柱は揺るがない講座の展開が出来る講師。
若手向け研修では定評がある。
著書に「高度専門　システム開発技術」（アイテック）がある。

宮城県情報サービス産業協会 事務局　御中

申　込　書

IT開発におけるプロジェクトマネジメント研修【初級】

開催日：2025年10月6日(月)・10月15日(水)

①窓口担当者情報（請求書送付先）

企業・団体名			
郵便番号		住所	
所属・役職			
氏名		フリガナ	
電話番号			
E-mail			
（特記事項、要望など）			

②参加者情報

No	氏　　名	所属・役職	社会人 経験年数	E-mail
1	（フリガナ）		年	
2	（フリガナ）		年	
3	（フリガナ）		年	

＜注意事項＞

・ 4名以上のお申込みの際は、申込書をコピーしてご入力ください。なお、1社当たりの受講人数制限は原則として設定いたしませんが、大人数となる場合は別途調整をお願いする場合があります。

・ 参加者メールアドレスについて：受講にあたっての事前連絡は、参加者あてに直接メールいたしますので、正確にご入力ください。また、当日の緊急連絡に使用する場合がございます。

・ 受講後、3か年にわたる追跡調査（受講者の在職状況の調査）に協力いただきます。

申込書記載の個人情報は MISA 個人情報保護規定に基づき運用いたします。本研修の運営及び宮城県委託事業としての報告等以外の目的に使用することはありません。

送信先：MISA 事務局　TEL．022-217-3023　Fax．022-217-3055　E-mail．misa@misa.or.jp